

生い茂る若葉も緑濃く、生气満ち溢れる時節となりました。

3年生の皆さん、毎日を元気に過ごしていますか。

理科の課題レポートで惑星調べをしてもらいました。

皆さん、調べたことを丁寧にまとめてあって驚きました。一部の作品は廊下等に掲示しておきますので、学校に来られるようになったぜひ見てくださいね。



今日は1つの惑星を紹介します。その惑星は「金星」です。金星は**内惑星**といって**太陽と地球の間を回っている惑星**です。金星は見え方が特殊で、「**明け方の東の空**」と「**夕方の西の空**」以外は肉眼での観察が難しい惑星です。特に

「夕方の西の空」に見える金星を**宵の明星**（**よいのみようじょう**）と呼びます。

日本の童謡、『一番星みつけた』の**一番星**とは**宵の明星**のことです。大気がほぼ二酸化炭素なので太陽光をよく反射するのでとても明るく見えます！

6月になると、太陽が昇っている間に金星が先に沈んでしまうので見るのが難しくなります。なので、この機会を逃すことなく、金星をぜひ観察しましょう！



△ 赤枠内が宵の明星

< 参考資料 >

- ・新しい科学（3年生） p 218～220
- ・2020年5月の星空情報・天文現象（国立天文台チャンネル内）

https://www.youtube.com/watch?v=M3x_IRyCA_4

- ・ACTIVE10 金星の見え方

https://www.nhk.or.jp/rika/active10/?das_id=D0005110481_00000